



▲ニューヨーク州モントーク海岸で  
(2004年 写真：Klaus Lucka)



▲「一瞬の記憶」(2003年 筑西市立中央図書館)

## 地球を一つの大きな彫刻に

筑西市出身の彫刻家・平塚健一さん

ニューヨークを拠点に活躍する彫刻家、平塚健一さん（45歳・金井町出身）が久々に筑西市に帰省し、ふるさとへの思いと自らの作品について語ってくれました。平塚さんは22歳の時にアメリカに渡り、制作を開始。石や壁に一筆書きで線を彫るユニークな作風は世界中で高く評価され、現在、中国やトルコなど17か国でその作品を見ることが出来ます。

「一瞬一瞬を刻んでワン・ライントつなげていくことが僕のライフワーク。地球は一個の大きな石で、一本の線は人間が歩む道。世界中の石を彫り、いつか地球が一つの大きな彫刻になったらおもしろいよね。僕の故郷・筑西市にも作品を増やして、みんなに見てもらいたいな」。

## 初めての浴衣で盆踊りに挑戦 新治納涼盆踊り大会



8月16日、協和支所北側グラウンドで開催された『新治納涼盆踊り大会』に、ドイツのケール市から蓮沼にホームステイしていた、ドミニク・リヒタさん（21歳・大学生）が参加。リヒタさんは、協和ライオンズクラブが毎年行っている国際協調事業のために、この夏、筑西市を訪れました。初めての浴衣と盆踊りに、最初は慣れない身振りのリヒタさんでしたが、踊りを重ねるほどに上達。地域の人たちと一緒に、日本の夏を楽しみました。

## 原爆の悲惨さ、命の尊さを訴える 朗読劇『この子たちの夏』



8月7日、明野公民館イルブリランテで、朗読劇『この子たちの夏』が上演されました。市内在住者でつくるグループ・はらんきょうの会（代表=加藤由美子さん）の主催で毎年上演しており、今年が8回目の開催です。この日は会員12人に加え、明野地域を中心とする小・中・高校生や大学生など22人がスタッフ・出演者として参加。広島と長崎における被爆者の体験を朗読劇として演じ、原爆の悲惨さや命の尊さなどを訴えました。

### ■現代日本画の巨星 片岡球子展～100歳を記念して～

9月17日(土)～11月3日(祝)まで

月曜休館 ※9/19・10/10は開館、9/20・10/11は休館

茨城県近代美術館〔水戸市 TEL029(243)5111〕

入場料＝一般 830円 高大生 580円 小中生 350円

### ■人間国宝 松井康成の全貌

9月10日(土)～11月6日(日)まで

月曜休館 ※9/19・10/10は開館、9/20・10/11は休館

茨城県陶芸美術館〔笠間市 TEL0296(70)0011〕

入場料＝一般 700円 高大生 500円 小中生 250円

### ■佐藤しのぶ ソプラノリサイタル

10月9日(日) 午後3時開演

小山市立文化センター〔小山市 TEL0285(22)9552〕

入場料＝S席 4,500円 A席 4,000円 B席 3,500円

### ■遠山慶子&ウィーン・フィルメンバー

10月30日(日) 午後2時開演

つくばノバホール〔つくば市 TEL029(852)5881〕

入場料＝S席 3,000円 A席 2,500円 B席 2,000円

### ■モデナ・アカデミア・ハルモニカ ドニゼッティ 歌劇『愛の妙薬』

11月11日(金) 午後6時30分開演

栃木県総合文化センター〔宇都宮市 TEL028(643)1010〕

入場料＝S席 5,000円 A席 4,000円 (学生 2,000円)

### ■マンハッタン・ジャズ・クインテット Japan Tour 2005

11月23日(祝) 午後6時30分開演

茨城県立県民文化センター〔水戸市 TEL029(241)1166〕

入場料＝S席 5,500円 A席 4,500円 B席 3,000円

## わが家のアイドル

### 1歳のお誕生おめでとう



いしじま みなみ  
石島 美海ちゃん  
9月1日生(市野辺)



いなみ ごう  
稲見 剛くん  
9月2日生(岡芹)



いのせ みか  
猪瀬 実花ちゃん  
9月2日生(布川)



まつもと さき  
松本 紗来ちゃん  
9月2日生(飯島)



わたなべ みほ  
渡邊 美穂ちゃん  
9月2日生(布川)



なかざ りょうが  
中座 竜雅くん  
9月4日生(西町)



たきた ゆな  
滝田 夢七ちゃん  
9月6日生(市野辺)



あさみ  
浅見 なずなちゃん  
9月7日生(玉戸)



さいとう かなみ  
斎藤 奏海ちゃん  
9月7日生(西谷貝)



あらかわ かりん  
荒川 華凜ちゃん  
9月8日生(樋口)



もろえ たくと  
諸江 拓音くん  
9月9日生(玉戸)



しょうだ さな  
正田 紗菜ちゃん  
9月12日生(下中山)



すぎやま りくと  
杉山 陸人くん  
9月14日生(菅谷)



やまなか しゅん  
山中 駿くん  
9月14日生(布川)



もりい こはじ  
森井 小萩ちゃん  
9月17日生(門井)



そみや すずか  
染谷 涼華ちゃん  
9月20日生(関本中)



たかしま ゆあ  
高嶋 優歩ちゃん  
9月21日生(下川島)



しのき ゆうた  
篠崎 優汰くん  
9月21日生(大塚)



いしじま りゅう  
石島 龍くん  
9月22日生(海老ヶ島)



ながつか ゆい  
長塚 祐依奈ちゃん  
9月22日生(下中山)



さかい りつき  
坂入 樹くん  
9月23日生(嘉家佐和)



ほしじま ゆうや  
箱島 裕也くん  
9月23日生(新治)



なかの りくと  
中野 陸翔くん  
9月24日生(新治)



ほさか みあい  
保坂 美亜依ちゃん  
9月24日生(外塚)



いなみ そらね  
稲見 空響ちゃん  
9月26日生(下中山)



ふじむら りな  
藤村 りなちゃん  
9月26日生(みどり町)



いいわら しげみつ  
飯村 成満くん  
9月28日生(東石田)



たかはし だいき  
高橋 大輝くん  
9月28日生(女方)



かたおか ゆき  
片岡 夢姫ちゃん  
9月29日生(幸町)



くまき りゅうた  
熊木 隆汰くん  
9月29日生(市野辺)



ふじた てつしん  
藤田 哲真くん  
9月29日生(玉戸)



ほりえ こうだい  
堀江 康大くん  
9月30日生(布川)

平成16年11月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真裏面に、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、保護者氏名を明記のうえ、9月30日(金)までに市広報広聴課へ。応募多数の場合は抽選となります。



6年生が描くわたしの夢、このまちの未来。

## 関城東小学校



わたなべ ゆか  
渡邊 佑花

明るくて親切な介護士になり、優しく介護してあげたい。ボランティアでごみを拾い、きれいなまちにしたい。



つかだ たつや  
塚田 達也

火事の現場に真っ先に駆けつける、かつこいい消防士になりたい。犯罪や火事のない、平和なまちを築きたい。



あらい あやか  
新井 彩香

優しく、しっかりとしている看護師になりたいな。お年寄りも楽しく住める、バリアフリーのまちにしたい。



しばもり てつや  
柴森 哲矢

鈴木桂治選手みたいな柔道の選手になり、金メダルを取りたい。空気がきれいで暮らしやすいまちを作りたい。



ほしもり みさき  
箱守 美沙樹

みんなに好かれる幼稚園の先生になり、優しく接してあげたい。犯罪がなく、安心して暮らせるまちにしたい。



いりやま しゅうた  
入山 翔多

僕のお父さんみたいに、厳しくて優しい小学校の先生になりたいな。有名人がいっぱいいる有名なまちにしたい。



いたばし ゆき  
板橋 由樹

優しい保育士になり、子どもたちとたくさん遊んであげたいな。いつも笑って過ごせる、楽しいまちを作りたい。



ひろせ ともや  
広瀬 友也

鹿島の小笠原選手のようだな、うまいサッカー選手になりたい。自然とふれ合える、緑いっぱいのもちにしたしたい。



おおくぼ はるか  
大窪 陽香

子どもたちの気持ちを考えてあげられる優しい保育士になりたい。思いやりのある人が大勢いるまちにしたいな。



きたじま かいと  
北島 魁人

ロボット制作者になって、人としゃべれるロボットを開発してみたいな。楽しくてにぎやかなまちを作りたい。

## 養蚕小学校

日ごろ暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。市広報広聴課へ。

### おたより

#### 私の梨作り体験

今年は、近所の農家で梨作りを手伝わせていただき、貴重な体験をすることができた。

4月、梨の花の受粉作業。真っ白で純粹無垢な花を間近で見ると感動した。5月、梨の玉選り。1か所に5〜6個ついている直径1cmのかわいい実を、ごめんねと言いながら、1つだけ残して切り落とした。6月、梨の実の袋かけ。袋の口から虫が入らないように丁寧に包んでいた。8月にはもう収穫。すごい成長ぶりだ。私が手伝った梨は果たしてどうかな。試しに二つ食べてみる。甘くておいしくて、嬉しくなった。

ところで、梨作りの合間に、思いがけないことを知った。今から半世紀も前、私が小さいころによく食べていた『長十郎』という梨が、まだ梨畑の端にあるというのだ。今ではほとんど見ることのない梨の骨董品。あと1か月ほどで収穫できる『長十郎』を少し分けてもらうことにした。9月、どんな懐かしい味に出会えるか、楽しみだ。(匿名)

## 男の料理教室

カレーパンを  
作ろう



8月6日、アルテリオ1階調理室で、男の料理教室（市男女共同参画課主催、講師：宮本千枝子さん）が開催されました。子どもたちを前にお父さんは慣れない手つきで真剣そのもの。集まった親子は夏休みの楽しいひとときを過ごしました。



藤田 涼平くん (玉戸)

「決勝では、普段通りに落ちて着いて戦うよう指示しました。先に相手に面を取られる苦しい展開となりましたが、終了直前に小手を取り返し、延長戦で胴を取って逆転勝ち。感動しました。優勝は、最後まで信じて頑張ったご褒美ですね。この喜びを忘れず、これからも頑張っていきたいと思えます。そして、剣道を通して礼儀作法や精神的な強さを身につけ、立派な社会人になってほしいですね」と、教え子の健闘を称えていました。



ひと

## 憧れの日本武道館で日本一に 『第30回全日本選抜少年剣道個人練成大会』

8月9日、日本武道館で開催された『第30回全日本選抜少年剣道個人練成大会』小学生の部で、結城尚武館（館長＝曾雌哲雄さん）の藤田涼平くん（大田小6年）が見事、日本一を勝ち取りました。藤田くんは、決勝戦で宮崎県の竹ノ内選手を延長の末に破り、優勝。都道府県大会を勝ち抜いてきた、強豪剣士65人の頂点に輝きました。これは、結城尚武館創設以来、初の快挙です。「緊張したけれど、最後まであきらめ

ずに戦いました。まさか優勝できると思わなかったもので、とてもうれしいです。僕にとっては、100点満点の試合。毎日練習で、悪いところなどをわかりやすく教えてくれた先生方に感謝したいです。将来の夢は、インターハイに出ること。それから、学校の先生になって剣道を教えてあげたいな」と、喜びを語ってくれた藤田くん。

藤田くんを指導し、優勝に導いた監督の牧野喜則さん（39歳・結城市）は、